

令和7年度第1回蓮田市学校給食委員会 会議録

開催日時	令和7年5月29日(木) 午後3時30分～4時10分	場所	図書館 視聴覚ホール	
委員出席状況	氏名	出欠	氏名	出欠
	山田孝夫	出席	中野美和	出席
	丸山典雄	出席	石井有子	出席
	中田泰広	欠席	正木一帆	出席
	吉里達哉	出席	菊池義人	出席
	荒井康	出席	岡本俊介	出席
事務局出席者	学校教育部長 安田修一 教育総務課長 中島弘貴 教育総務課副主幹 横山りつ子			
傍聴者	0名			

会議経過（議事の要旨）

1 開会

2 挨拶

学校教育部長より挨拶

3 議題

- (1) 令和6年度学校給食費について報告
- (2) 学校給食費の現状について
- (3) その他

※資料に基づき事務局から報告・説明

4 主な質疑応答・意見・検討

- (1) 令和6年度学校給食費について報告

(委員) 令和6年度の予算について、どのくらいの余裕があったのか教えてほしい。

(事務局) その年度の予算はすべて使い切ることを前提にしておりますので、残額は少ない金額となっている。

(委員) 前年度と比べて、食事の量やメニューに違いはあったのか。

(事務局) 品数が減ることはなかった。ただし、予算の都合によりデザートで調整をしていた。

- (2) 学校給食費の現状について

(委員) 栄養士が予算のなかで、苦労されてメニューを決めているとは思いますが、物価高騰の影響で、デザートの数が市内の学校に違いが出るのはよくない。何か対策をしてい

ただきたい。

(事務局) 今後も物価高騰の動向を注視し、対策を考えていく。

(委員) 物価高騰対策について、先が見えない対策になるので、対策を考えるにしても難しいことはわかる。

(委員) 児童生徒数の多い学校と少ない学校で献立を比較して検討する必要があると思う。学校ごとにデザートなどで差が生まれると、市内で転校した子は気になると思う。

(事務局) 各学校で工夫している状況を把握するため、情報収集をしている。

(委員) 令和7年度予算がすでに決まっているため、今後検討するとしたら、令和8年度以降の予算で合っているか。

(事務局) お見込みのとおり。

(事務局) 基本的には食材の費用などは受益者負担となる。会計が学校単位であることから、デザートの回数に若干の差が生まれている状況は課題であると認識している。今後、現状を把握し、検討していく。

(委員) 調味料を一括で購入などすれば、もう少し安く購入できるのではないか。検討していただきたい。

(3) その他

(事務局) 食材について、現状は安心かつ美味しさを考慮し、国産のものを購入していた。しかし、野菜によっては時期により、そもそも国産のものが市場に出回らないことがある。また、外国産のものがより安価であることもある。今後は、できる限り国産品を購入し、選択肢の幅を増やすように外国産の食材も取り入れていくようにしたいと考える。

(委員) 外国産の食材も選択肢の一つとして取り入れるべき。また、形が悪い野菜などが安価で購入できることがある。そのような食材がもし手に入るなどがあれば、検討・研究をしていただきたい。また、大手スーパーと連携してもよいのではないか。

(事務局) 購入の仕方など、以前より課題があったかと思う。どのような方法が最適なのか、今後も研究していく。

(会長) 以上で本日の議題を終了とする。

5 閉会